

区議会だより(No. 303)の編集発行について

発行日(新聞折込日)・・・令和8年1月1日(元日)

編集内容

- ◆ 1 ページ及び8 ページ
[タイトル: 物価高騰対策関連補正予算などを可決 ― 第4回定例会 ―]
 - 議長の年頭あいさつ
 - 議決内容
 - ・ 補正予算 1 件
 - ・ 条例の新設 1 件
 - ・ 条例の改正 17 件
 - ・ 条例の廃止 1 件
 - ・ 工事請負契約の締結 2 件
 - ・ 工事請負契約の変更 2 件
 - ・ 財産の取得 1 件
 - ・ 指定管理者の指定 4 件
 - ・ 特別区道路線の認定 1 件
 - ・ 督促処分に係る審査請求に関する諮問 1 件
 - ・ 人権擁護委員候補者推薦の諮問 1 件
 - ・ 教育委員会教育長任命の同意 1 件
 - ・ 教育委員会委員任命の同意 1 件
 - ・ 議員提出議案 1 件
 - ・ 議員の懲罰 1 件
 - 請願
 - ・ 審議結果 1 件
(採択 1 件)
 - ・ 新規付託 3 件
 - 決議 1 件
 - 要望書 1 件
 - 会派等の構成と名称の変更
 - 委員の辞任
 - 閉会中及び会期中の主な会議日程(議会日誌)
 - 問い合わせ先
- ◆ 2 ページ及び3 ページ
 - 会派等の年頭あいさつ
- ◆ 4 ページ及び5 ページの一部
 - 代表質問
- ◆ 5 ページの一部、6 ページ及び7 ページ
 - 一般質問

令和8年度区議会だより発行計画（案）

1. 区議会だより（紙面版）

- （１）発行回数 5回（1定号、臨時会号、2定号、3定号、4定号）
・タブロイド版、全号4色刷
- （２）発行日 発行を決定した議会運営委員会から、概ね2週間後
【参考】これまでの発行時期
1定号＝4月下旬、1臨時＝6月上旬、2定号＝7月下旬、
3定号＝11月中旬、4定号＝1月1日
- （３）発行部数 各号 162,900部
・新聞折込(朝日、産経、東京、日経、毎日、読売) 144,200部
・広報スタンド(38駅) 2,500部
・送付を希望する新聞未購読者への戸別配付 9,700部
・他議会、マスコミ、関係者などに郵送 60部
・区内高校、区内大学、信用金庫、公衆浴場、
図書館、出張所、まちづくりセンターなど 6,440部
- （４）その他 発行毎に自治体広報紙配信アプリ「マチイロ」に掲載する。

2. 声の区議会だより（音声版）

- （１）発行回数 4回（臨時会は定例会と合併）
- （２）発行部数 1回あたり、デイジー版 80セット
CD版 75セット
※セット数は利用者数に応じて変動する。
- （３）配布先 個人郵送用（デイジー版62、CD版57）
図書館16、区政情報センター1、議会図書室1

3. 点字版の区議会だより

- （１）発行回数 4回（臨時会は定例会と合併）
- （２）発行部数 各号 23部
- （３）配布先 図書館16、区政情報センター1、区政情報コーナー4、
議会図書室2

令和8年度区議会ホームページの運営計画（案）

1. ホームページ

常時掲載しているもの	掲載記事		公開時期	掲載期間など
	議長あいさつ	議長あいさつ	就任時	任期中
	区議会議員紹介	区議会議員紹介 議員または会派ホームページへの誘導ページ	改選後（修正は随時）	任期中
		正副議長		
		委員会別議員名簿		
		会派別議員名簿		
		議席表		
	区議会のあらまし	区議会の役割としくみ	常時掲載	常時掲載
		会議の進め方		
	区議会の活動	会議の日程	議運での年間予定確認後	毎年更新
		委員会審査予定案件	開催通知送信日	現年分と前年分
		区議会だより	「区議会だより」発行後	第1号から掲載
		声の区議会だより	「声の区議会だより」発行後	現年分と過去4年分
		年間統計数値	1月末	過去5年分
		議長交際費	毎月10日頃	現年度分と前年度分
		姉妹都市提携周年記念親善訪問等報告書	報告書発行後	新たな報告書が発行されるまで
		決議・意見書・要望書	「区議会だより」発行後	現年分と過去4年分
		議会制度研究会	会議録調製後	9年4月末まで
	定例会・臨時会の結果	定例会・臨時会の結果	「区議会だより」発行後	現年分と過去4年分
	政務活動費	収支報告書、会計帳簿、領収書等	実績書類が揃い、公開準備が整い次第	前年度分および現年度4月分
	条例・議案・委員会資料など	議会運営委員会資料	委員会開催日の5開庁日後	現年分と過去3年分
		懲罰特別委員会資料		
	皆さんと区議会	請願・陳情	常時掲載	常時掲載
		これまでに付託された請願・陳情	委員会付託後	任期中
		傍聴について	常時掲載	常時掲載
		区議会活動のお知らせ 区議会へのアクセス		
	議会中継	インターネット議会中継	常時掲載	4年間
		本会議のテキスト配信		同時配信中
	会議録検索	本会議、予・決算特委	会議録調製後	平成元年から掲載
		常任委、議運、4特委	会議録調製後	平成14年4月から掲載
会議録速報版		会議録速報版調製後	会議録が掲載されるまで	
ライブ配信テキスト（本会議）		本会議の翌開庁日	会議録速報版が掲載されるまで	
※以下は速報性を重視し、適宜トップページに掲載する情報				
随時掲載するもの	本会議の審議予定案件及び審議結果等		告示日の翌々日	定例会・臨時会の結果掲載まで
	代表・一般質問予定表		質問締切日の翌々日	質問終了の日まで
	代表・一般質問項目			エフエム放送終了の日まで
	エフエム世田谷放送予定表		本会議初日の終了後	放送終了の日まで
	予算・決算特別委員会の審査日程		委員会設置日	補充質疑・採決終了の日まで
	決議・意見書		議決日	定例会・臨時会の結果掲載まで
	要望書		委員会決定日	定例会・臨時会の結果掲載まで

2. X (旧ツイッター)を活用した議会情報の発信

内容	発信時期
定例会・臨時会の会期	告示日
代表・一般質問、会派意見の議会中継	本会議初日、2日目、3日目、最終日(1・3定)
予算・決算特別委員会の日程	日程決定後
予算・決算特別委員会の議会中継	予算・決算特別委員会開催日(延べ7日間)
常任・特別委員会の議会中継(臨時開催除く)	常任委員会初日
区議会だよりの発行	区議会だよりの発行日(開庁日以外の場合は翌開庁日)

令和8年度議会中継等の放送計画（案）

1. インターネット中継

- (1) 事業内容 区議会ホームページにおいて会議の様態をライブ・録画で配信する。
- (2) 配信内容 本会議、常任・特別委員会（予算・決算含む）、議会運営委員会
- (3) 公開期間 ①速報版（休憩ごとに区切った映像）
開催日の当日中～確定版が公開されるまでの間
②確定版（本会議と予算・決算特別委員会は議員ごとに、その他の委員会は案件ごとに区切った映像）
開催日の5開庁日後～4年間
- (4) その他 本会議のライブ配信時にテキスト配信を実施する。

2. エフエム世田谷による録音放送

- (1) 事業内容 定例会本会議の録音放送番組を制作し、エフエム世田谷において放送する。
- (2) 放送内容 ①代表・一般質問及び答弁
②定例会本会議における区長招集あいさつ
③区議会のPR及び各定例会の告知
- (3) 放送日時 ①・② 定例会の本会議初日の翌々日に放送を開始し、土曜日を除く下記の時間帯に連日放送する。
 - ・月曜日から金曜日 17時から19時頃まで
 - ・日曜日 19時から21時頃まで③ 上記、放送枠内 ほか

3. 庁舎等でのテレビ中継

- (1) 事業内容 区役所本庁舎や総合支所等において、会議の様態をテレビで放映する。
- (2) 放送内容 本会議及び予算・決算特別委員会
- (3) 放送場所 ・第2庁舎、東2期棟（調整中）
・各総合支所

区議会だより No. 303
議会広報小委員会（案）

目 次

見 出 し 等	8
議長の年頭あいさつ	1 1
議 決 内 容	1 4
会 派 名 等	2 6
年 頭 に 当 た っ て	2 7
自 民	2 9
立無愛	3 3
公 明	3 6
改 革	3 9
共 産	4 1
国都民	4 3
生 ネ	4 4
虹	4 5
世田谷	4 6
刷 新	4 7
国 際	4 8
風	4 9
参政党	5 0
維 新	5 1
無所属	5 2
代 表 質 問	5 3
自 民	5 4
立無愛	5 9
公 明	6 2
F行革	6 7

共 産	7 0
一 般 質 問	7 3
自 民	7 4
立無愛	8 8
公 明	9 6
F行革	1 0 2
共 産	1 0 6
国都民	1 1 0
生 ネ	1 1 6
虹	1 2 0
世田谷	1 2 2
国 際	1 2 4
風	1 2 6
参政党	1 2 8
維 新	1 3 0
無所属	1 3 2
本文中で使用している省略表記	1 3 4
請 願	1 3 5
決 議	1 3 7
要 望 書	1 4 0
会派等の構成と名称の変更	1 4 1
委 員 の 辞 任	1 4 3
閉会中及び会期中の主な会議日程（議会日誌）	1 4 4
問 い 合 わ せ 先	1 4 5

1		せ	た	が	や	区	議	会	だ	よ	り								
2																			
3			N	o	.	3	0	3											
4			令	和	8	年	(2	0	2	6	年)	1	月	1	日		
5			発	行		世	田	谷	区	議	会								
6			〒	1	5	4		8	5	0	4		世	田	谷	区	世		
7			田	谷	4		2 1		2 7										
8			T	E	L	(5	4	3	2)	2	7	7	9				
9			F	A	X	(5	4	3	2)	3	0	3	0				
10			https://www.city.setagaya.lg.jp/																
11			p/gikai/index.html																
12																			
13			公	職	選	挙	法	の	規	定	に	よ	り	、	議	員	の		
14			寄	附	行	為	や	時	候	の	あ	い	さ	つ	状	な	ど		
15			は	禁	止	さ	れ	て	い	ま	す	。							
16																			
17			二	次	元	コ	ー	ド	を	読	み	込	む	と	、	各	議		
18			員	の	質	問	の	模	様	を	録	画	映	像	で	ご	覧		
19			い	た	だ	け	ま	す	。										
20																			

2 1		代 表 質 問 、 一 般 質 問 の 模 様 を ホ ー																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
-----	--	-------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

21		ま	い	り	ま	す	。												
22			6	年	度	決	算	で	は	、	区	は	引	き	続	き			
23			健	全	財	政	を	維	持	し	て	い	ま	す	。	し	か		
24			し	、	高	齢	社	会	の	進	展	に	伴	う	社	会	保		
25			障	関	連	経	費	に	加	え	、	学	校	改	築	を	は		
26			じ	め	と	し	た	公	共	施	設	整	備	な	ど	大	き		
27			な	財	政	支	出	が	見	込	ま	れ	る	と	も	に	、		
28			年	々	深	刻	化	す	る	ふ	る	さ	と	納	税	に	よ		
29			る	区	税	へ	の	影	響	に	よ	り	、	区	財	政	は		
30			予	断	を	許	さ	な	い	状	況	で	す	。	ま	た	、		
31			首	都	直	下	地	震	や	大	型	台	風	、	集	中	豪		
32			雨	に	備	え	た	災	害	対	策	の	強	化	、	自	治		
33			体	D	X	や	少	子	化	対	策	の	推	進	な	ど	も		
34			喫	緊	の	課	題	で	す	。									
35				世	田	谷	区	議	会	は	、	今	後	も	活	発	な		
36			議	論	を	重	ね	、	課	題	の	解	決	に	全	力	を		
37			尽	く	す	と	と	も	に	、	区	議	会	が	皆	様	に		
38			と	っ	て	よ	り	身	近	な	も	の	と	な	る	よ	う	、	
39			区	民	に	開	か	れ	た	信	頼	さ	れ	る	議	会	づ		
40			く	り	に	取	り	組	ん	で	ま	い	る	所	存	で	す	。	

ご
理
解
と
ご
協
力
を
お
願
い
申
し
上

げ
、
年
頭
の
ご
挨拶
と
いた
し
ま
す
。

[illegible]

1	物価高騰対策関連補正予算などを可決
2	第4回定例会
3	議決内容
4	議決した案件の概要をご紹介します
5	ます。今回の定例会には、区長か
6	ら34件、議員から1件の案件が提
7	出され、全て可決しました。また、
8	議員の懲罰動議についても審議し
9	ました。
10	※本紙に掲載する条例名は略称を
11	使用しています。
12	●7年度補正予算1件
13	○一般会計（第四次）
14	賛成＝自民、立無愛、公明、共産、国都民、生ネ、虹、
15	賛成多数 世田谷、国際、風、参政党、維新、無所属
16	反対＝F行革
17	子ども・子育て関連施設への物
18	価高騰対策の実施や民間空襲被
19	害者への見舞金の支給などに対
20	応するため、歳入歳出予算それ

4 1				条	例	及	び	規	則	の	公	布	に	伴	う	区	長				
4 2				の	署	名	に	つ	い	て	電	子	署	名	を	導	入				
4 3				す	る	と	と	も	に	、	公	布	を	区	ホ	ー	ム				
4 4				ペ	ー	ジ	上	で	行	う	こ	と	が	で	き	る	よ				
4 5				う	規	定	を	整	備	す	る	こ	と	な	ど	。					
4 6				○	行	政	手	続	条	例											
4 7				（	全	員	賛	成	）												
4 8				○	特	別	区	税	条	例											
4 9				（	全	員	賛	成	）												
5 0				○	後	期	高	齢	者	医	療	条	例								
5 1				（	全	員	賛	成	）												
5 2				ー	以	上	3	件	は	、	公	示	送	達	を	区	ホ	ー			
5 3				ム	ペ	ー	ジ	上	で	行	う	こ	と	が	で	き	る				
5 4				よ	う	規	定	を	整	備	す	る	。								
5 5				○	手	数	料	条	例												
5 6				（	全	員	賛	成	）												
5 7				区	施	設	や	コ	ン	ビ	ニ	の	多	機	能	端	末				
5 8				機	に	よ	る	証	明	書	交	付	に	係	る	手	数				
5 9				料	を	8	年	2	月	1	日	か	ら	5	月	3 1	日				
6 0				ま	で	の	間	、	一	部	減	額	す	る	こ	と	な				

1 2 1		●	工	事	請	負	契	約	の	締	結					2	件
1 2 2		○	弦	巻	中	改	築	等	機	械	設	備	工	事			
1 2 3		(全	員	賛	成)										
1 2 4			相	手	方	Ⅱ	温	調	・	大	曾	根	建	設	共	同	
1 2 5							企	業	体								
1 2 6			契	約	金	額	Ⅱ	六	億	四	七	九	〇	万	円		
1 2 7			工		期	Ⅱ	1 1	年	2	月	2 8	日					
1 2 8		○	世	田	谷	文	化	生	活	情	報	セ	ン	タ	ー	改	
1 2 9			修	機	械	設	備	工	事								
1 3 0		(全	員	賛	成)										
1 3 1			相	手	方	Ⅱ	高	砂	熱	学	工	業	株	式	会	社	
1 3 2							東	京	本	店							
1 3 3			契	約	金	額	Ⅱ	八	億	四	九	二	〇	万	円		
1 3 4			工		期	Ⅱ	9	年	3	月	1 7	日					
1 3 5		●	工	事	請	負	契	約	の	変	更					2	件
1 3 6		○	旧	保	健	セ	ン	タ	ー	解	体	工	事				
1 3 7		(全	員	賛	成)										
1 3 8			地	中	障	害	物	の	発	見	に	伴	う	撤	去	工	
1 3 9			事	の	実	施	及	び	公	共	工	事	設	計	労	務	
1 4 0			単	価	に	係	る	特	例	措	置	の	適	用	に	よ	

1 4 1				り、	工期を	1 0	年	3	月	3 1	日	に	変	更				
1 4 2				す	ると	と	も	に	、	契	約	金	額	を	一	三		
1 4 3				億	五	六	七	一	万	八	千	円	に	変	更	す	る	。
1 4 4				○	玉	川	野	毛	町	公	園	第	2	期	拡	張	工	事
1 4 5				（	全	員	賛	成	）									
1 4 6				同	敷	地	内	の	拠	点	施	設	他	新	築	工	事	
1 4 7				の	工	期	延	伸	に	伴	い	、	外	構	工	事	も	
1 4 8				延	伸	す	る	必	要	が	生	じ	た	た	め	、	工	
1 4 9				期	を	8	年	7	月	1	日	に	変	更	す	る	。	
1 5 0				●	財	産	の	取	得							1	件	
1 5 1				○	電	動	式	移	動	棚								
1 5 2				（	全	員	賛	成	）									
1 5 3				相	手	方	Ⅱ	株	式	会	社	ヤ	ナ	ギ				
1 5 4				設	置	施	設	Ⅱ	区	役	所	西	棟	地	下	1	階	
1 5 5				購	入	機	器	Ⅱ	電	動	式	移	動	棚	5 9	台		
1 5 6				契	約	金	額	Ⅱ	二	億	一	一	二	〇	万	円		
1 5 7				●	指	定	管	理	者	の	指	定				4	件	
1 5 8				○	知	的	障	害	者	生	活	寮						
1 5 9				（	全	員	賛	成	）									
1 6 0				施	設	名	称					指	定	管	理	者		

明けましておめでとうございます

[令和8年（2026年）年頭に当たって] 議員の連絡先は令和7年12月23日現在

(自由民主党世田谷区議団)

阿久津 皇	157-0073	砧6-37-2-203	080-3464-2911
石川 ナオミ	156-0056	八幡山3-23-26-102	5942-1285
加藤 たいき	154-0017	世田谷1-28-13-202	6674-2391
くろだ あいこ	157-0067	喜多見8-19-1-201	050-3635-9615
河野 俊弘	154-0023	若林1-16-1	6805-4054
坂口 賢一	154-0015	桜新町1-11-4	3429-4581
佐藤 正幸	157-0066	成城6-9-7	6317-5740
宍戸 三郎	156-0043	松原3-42-2-4F	3323-7223
下山 芳男	154-0011	上馬4-2-5	3418-2869
畠山 晋一	156-0041	大原1-16-3-112	090-1619-3320
真鍋 よしゆき	157-0063	粕谷4-20-18-206	3300-3940
山口 ひろひさ	158-0082	等々力5-4-2-602	3702-1819
和田 ひでとし	158-0083	奥沢1-40-2	3720-3542

(立憲民主党・無所属・愛世田谷区議団)

オルズグル	(準備中)		070-8817-4400
桜井 純子	157-0062	南鳥山6-8-7 楽多ビル3C	3326-1321
中塚 さちよ	156-0054	桜丘2-24-13-101	3429-6078
中山 みずほ	154-0015	桜新町1-25-25	080-4634-2547
羽田 圭二	158-0092	野毛3-6-22	3702-3550
原田 竜馬	155-0031	北沢3-27-4 立木ビル2F	090-4619-0989
藤井 まな	154-0012	駒沢2-12-1	080-1085-3624
みや かおり	157-0062	南鳥山5-26-1 1F	070-2636-5022

(公明党世田谷区議団)

いたい ひとし	158-0087	玉堤1-16-28	090-3964-1419
岡本のぶ子	156-0054	桜丘4-25-17-210	3427-0557
河村 みどり	157-0061	北鳥山8-2-16-104	3307-4884
佐藤 ひろと	157-0071	千歳台3-21-14	080-5012-0479
高橋 昭彦	156-0044	赤堤2-30-12	3327-0443
津上 仁志	154-0024	三軒茶屋2-28-11	5787-6162
平塚 けいじ	154-0022	梅丘2-8-9	3420-0240
福田 たえ美	158-0094	玉川3-21-3-401	5797-9825

(改革無所属の会)

大庭 正明	157-0063	粕谷3-15-3	3307-1179
田中 優子	156-0043	松原4-34-20-309	3322-8131
ひえしま 進	156-0055	船橋5-14-7	080-4806-9024
桃野 芳文	157-0066	成城4-33-2-202	6751-1781

(日本共産党世田谷区議団)

川上 こういち	158-0082	等々力2-5-11-102	090-8562-6989
坂本 みえこ	154-0004	太子堂4-5-2	090-1762-1417
たかじょう 訓子	157-0062	南鳥山6-34-16	090-6655-2003
中里 光夫	155-0033	代田4-33-1	090-4367-3294

(国民民主党・都民ファーストの会)

石原 せいじ	154-0017	世田谷1-29-14	070-8538-8242
佐藤 美樹	156-0045	桜上水4-18-25	6379-8300
そのべ せいや	158-0097	用賀3-25-18	090-6939-7273

(生活者ネットワーク世田谷区議団)

おのみずき	154-0017	世田谷1-12-14 原ビル2階	3420-0737
関口 江利子	154-0017	世田谷1-12-14 原ビル2階	3420-0737

(レインボー世田谷)

上川 あや	156-0051	宮坂2-26-24-203	5799-7765
-------	----------	---------------	-----------

(世田谷無所属)

ひうち 優子	155-0033	代田3-26-6-305	6691-4985
--------	----------	--------------	-----------

(世田谷刷新の会)

おぎの けんじ	158-0093	上野毛4-13-11	090-4599-8946
---------	----------	------------	---------------

(国際都市せたがや)

神尾 りさ	154-0003	野沢2-8-1	3418-4648
-------	----------	---------	-----------

(せたがやの風)

つるみ けんご	154-0003	野沢4-14-4	6322-0575
---------	----------	----------	-----------

(参政党)

岡川 大記	158-0092	野毛1-3-15	080-3762-9187
-------	----------	----------	---------------

(日本維新の会)

若林 りさ	154-0004	太子堂2-17-5 佐藤ビル3階	070-9086-6513
-------	----------	------------------	---------------

(無所属)

青空 こうじ	156-0041	大原1-39-1	3485-2726
--------	----------	----------	-----------

[illegible]

21				への経営支援、区内における起			
22			業・創業支援策を拡充します。				
23		③	就労支援・就業環境向上（学び				
24			直しを応援するとともに、職住				
25			近接が可能な環境をつくります。				
26		④	地域活動の推進（支えあい助け				
27			あえる地域の絆をつくります。				
28		⑤	行政サービスのDX推進（各種				
29			手続きのオンライン化等、非来				
30			庁型行政を早期に実現します。				
31		●	生涯を通じたニーズにきめ細か				
32		く	対応し、健やかに生活できる環				
33		境	を整備します。				
34		①	スポーツ・文化の推進（スポー				
35			ツの場の拡充、音楽や演劇等の				
36			文化活動を充実させます。				
37		②	健康・長寿の推進（23区トップ				
38			の健康長寿を目指す。				
39			高齢になっても安心して住み続				
40			けられる環境を整備します。				

4 1		③	若	年	層	を	応	援	（	可	処	分	所	得	を	高
4 2			め	、	単	身	で	も	結	婚	後	も	住	み	続	け
4 3			ら	れ	る	世	田	谷	を	目	指	し	ま	す	。	
4 4		④	妊	娠	・	出	産	・	育	児	支	援	（	妊	活	支
4 5			援	・	一	時	預	り	事	業	の	拡	充	等	、	産
4 6			前	産	後	の	ト	ー	タ	ル	な	子	育	て	支	援
4 7			を	推	進	し	ま	す	。							
4 8		⑤	障	が	い	児	・	障	が	い	者	施	策	の	推	進
4 9			（	個	人	の	特	性	に	応	じ	た	支	援	の	充
5 0			実	に	努	め	ま	す	。							
5 1		●	生	活	を	支	え	る	都	市	基	盤	の	整	備	や
5 2			安	全	・	安	心	な	街	づ	く	り	を	進	め	ま
5 3		①	都	市	基	盤	整	備	の	推	進	（	狭	隘	道	路
5 4			・	開	か	ず	の	踏	切	解	消	な	ど	、	「	世
5 5			谷	の	弱	点	」	を	克	服	し	ま	す	。		
5 6		②	防	犯	・	交	通	安	全	対	策	の	強	化	（	特
5 7			殊	詐	欺	な	ど	凶	悪	化	す	る	犯	罪	や	交
5 8			通	事	故	か	ら	皆	様	を	守	り	ま	す	。	
5 9		③	災	害	対	策	の	強	化	（	首	都	直	下	地	震
6 0			や	ゲ	リ	ラ	豪	雨	に	対	し	、	イ	ン	フ	ラ

6 1				の	強	靱	化	や	共	助	体	制	を	促	進	す	る		
6 2				な	ど	万	全	な	備	え	を	構	築	し	ま	す	。		
6 3				④	学	校	環	境	の	整	備	（	災	害	時	の	避	難	
6 4				所	に	も	な	る	学	校	の	改	築	を	年	3	校		
6 5				以	上	の	ペ	ー	ス	で	着	実	に	実	施	し	ま		
6 6				す	。	空	調	機	器	改	修	を	進	め	酷	暑	か		
6 7				ら	子	ど	も	達	を	守	り	ま	す	。					
6 8				⑤	み	ど	り	の	保	全	（	美	し	い	自	然	を	守	
6 9				る	と	と	も	に	、	更	な	る	植	樹	を	進	め		
7 0				て	真	夏	の	緑	陰	効	果	を	高	め	ま	す	。		

1	立憲民主党・無所属・愛世田谷区議団
2	
3	
4	
5	新年あけましておめでとうござ
6	います。
7	昨年は国際情勢の不安定化や歴
8	史的な物価高騰が区民生活を直撃
9	し、未来への不安が広がっていま
10	す。特に現役世代の皆様のご生活は
11	厳しさを増しており、不安を安心
12	へと変える政治の責任が問われて
13	います。こうした状況だからこそ、
14	私たち党派は「未来への投資」と
15	して現役世代への支援を最優先の
16	課題とし、「誰一人取り残さない」
17	世田谷の実現を目指します。
18	【重点施策】
19	①物価高対策の強化…家計負担を
20	軽減し、地域経済を支えるきめ細

21	や	かな	区	独	自	策	を	求	め	ま	す	。				
22	②	住	宅	政	策	の	推	進	…	子	育	て	世	帯	や	
23	若	者	が	区	内	に	住	み	続	け	ら	れ	る	よ	う	、
24	良	質	な	公	的	住	宅	の	整	備	や	家	賃	負	担	
25	の	軽	減	策	を	強	力	に	推	進	し	ま	す	。		
26	③	交	通	政	策	の	推	進	…	区	内	ど	こ	で	も	
27	安	心	・	安	全	に	移	動	で	き	る	交	通	ネ	ッ	
28	ト	ワ	ー	ク	の	整	備	と	、	持	続	可	能	な	公	
29	共	交	通	の	維	持	・	強	化	に	努	め	ま	す	。	
30	④	子	育	て	・	教	育	環	境	の	充	実	…	教	育	
31	の	質	の	向	上	と	多	様	な	学	び	の	保	障	を	
32	軸	に	、	す	べ	て	の	子	ど	も	た	ち	を	育	む	
33	切	れ	目	の	な	い	支	援	に	取	り	組	み	ま	す	。
34	⑤	高	齢	者	福	祉	の	充	実	…	誰	も	が	健	康	
35	で	生	き	が	い	を	持	つ	て	暮	ら	せ	る	よ	う	、
36	地	域	包	括	ケ	ア	シ	ス	テ	ム	の	強	化	と	生	
37	活	支	援	を	推	進	し	ま	す	。						
38		区	民	の	皆	様	の	声	に	真	摯	に	耳	を	傾	
39	け	、	そ	の	想	い	を	区	政	に	反	映	さ	せ	、	
40	区	民	目	線	の	政	治	を	実	現	す	べ	く	、	全	

41

力で取り組んでまいります。

42

本年が、皆様にとつて希望に満

43

ち
た
素
晴
ら
し
い
一
年
と
な
り
ま
す
よ

44

う
心
か
ら
お
祈
り
申
し
上
げ
、
年
頭
の

45

ご挨拶といたしまして。

7年4定 年頭に当たって 立無愛 3/3

1	公明党世田谷区議団
2	
3	
4	
5	新春を迎え、皆さまのご健康と
6	ご多幸を心よりお祈り申し上げま
7	す。
8	公明党は「大衆とともに」との
9	立党精神を原点に、クリーンな政
10	治の実現と、平和・福祉・教育を
11	柱に、国政において野党として新
12	出発いたしました。
13	特に、若者・現役世代の「将来
14	への安心」に向けて総合的な対策
15	として、ジャパンフアンドの創設、
16	奨学金減税等に取組みます。
17	喫緊の区政課題として、以下5
18	項目に取組みます。
19	①物価高騰対策として、年度末に
20	向けて「せたがやP・a・y」のポイ

21	ン	ト	還	元	事	業	の	拡	充	と	東	京	ア	プ	リ				
22	の	ポ	イ	ン	ト	付	与	事	業	の	連	携	を	推	進				
23	し	ま	す	。	社	会	を	支	え	る	事	業	者	へ	の				
24	支	援	を	拡	充	し	ま	す	。										
25	②	現	役	世	代	の	負	担	軽	減	へ	、	子	育	て				
26	世	帯	や	単	身	者	、	夫	婦	の	み	世	帯	な	ど				
27	を	対	象	と	し	た	賃	貸	物	件	へ	の	転	居	や				
28	分	譲	物	件	の	購	入	に	対	す	る	助	成	制	度				
29	の	創	設	を	実	現	し	ま	す	。									
30	③	予	防	医	療	を	推	進	し	、	が	ん	検	診	受				
31	診	率	向	上	と	早	期	発	見	へ	個	別	勸	奨	の				
32	推	進	と	、	検	診	受	診	の	イ	ン	セ	ン	テ	イ				
33	ブ	と	し	て	「	せ	た	が	や	P	a	y	イ	「	ポ	イ			
34	ン	ト	の	付	与	を	実	現	し	ま	す	。							
35	④	誰	も	が	尊	厳	あ	る	人	生	を	安	心	し	て				
36	送	れ	る	よ	う	、	登	録	事	業	を	備	え	た	高				
37	齢	者	に	寄	り	添	う	「	(仮	称	「	終	活	支	援				
38	セ	ン	タ	ー	「	の	設	置	を	推	進	し	ま	す	。				
39	⑤	気	候	変	動	に	伴	う	ゲ	リ	ラ	豪	雨	に	よ				
40	る	浸	水	被	害	対	策	と	、	温	暖	化	対	策	に				

1		改	革	無	所	属	の	会											
2																			
3																			
4																			
5			迎	春	。	会	派	名	を	変	更	し	ま	し	た	。			
6			こ	れ	か	ら	も	あ	く	な	き	改	革	魂	で	区	議		
7			会	を	リ	ー	ド	し	て	ま	い	り	ま	す	（	8	面		
8			参	照	）。工	事	着	工	以	来	5 9	年	経	っ	て	も			
9			つ	な	が	ら	な	い	恵	泉	通	り	、	老	朽	化	し		
10			て	も	建	て	替	え	が	進	ま	な	い	小	中	学	校		
11			に	象	徴	さ	れ	る	よ	う	に	区	政	は	停	滞	し		
12			て	い	ま	す	。	区	役	所	で	は	区	民	が	窓	口		
13			で	支	払	っ	た	税	金	や	金	庫	の	中	に	入	っ		
14			て	い	た	生	活	保	護	費	が	な	く	な	っ	た	り	、	
15			区	長	室	に	掲	げ	て	あ	っ	た	歴	代	区	長	の		
16			肖	像	画	が	全	て	行	方	不	明	に	な	っ	た	り		
17			と	信	じ	が	た	い	事	件	も	相	次	い	で	い	ま		
18			す	。	区	長	の	自	宅	建	築	に	関	わ	る	疑	惑		
19			も	引	き	続	き	の	追	及	が	必	要	で	す	。	我		
20			々	は	保	坂	区	政	を	厳	し	く	チ	ェ	ツ	ク	し	、	

[illegible]

7年4定 年頭に当たって 共産 2/2

1

レ
イ
ン
ボ
ー
世
田
谷

2

၁၁

4

ॐ

憂
春
一
人
会
派
の
議
員
で
も
条
理
を

9

風くした義論で多くの成果が上ザ

7

ら
ん
ま
す
。
本
当
こ
困
つ
て
い
る
人
ほ

8

イ マ ○ ハ ヌ 唯 だ る ず 上 を 告 ん

6

ア
リ
テ
イ
ど
つ
こ
本
兎
を
申
バ
や
い
こ

10

事
っ
士
ら
士
会
う
に
り
二
番
、
、
三
一
〇

たつて 虹 1/1

世田谷刷新の会

迎春。
新しい会派を立ち上げまし

た
。
区
民
の
生
命
と
財
産
と
生
活
を
守

るため、の政策の推進、地域課題の

解決に全力を尽くしつつ、失政が

建設向け、新刷新の政区坂保く続

的
な
議
論
を
進
め
て
ま
い
り
ま
す

7年4定 年頭に当たって 刷新 1/1

国際都市に
せられた
がや

新年おめでとうございます。
V_フ U_フ

C
A^カ
の
次
は
、
B
A^バ
N
I^ニ
時
代
の
到
来

と
言
わ
れ
ま
す
。
客
観
性
よ
り
も
主
観

性を重視し、人を軸として、心の

状態に意識を向け、多様な選択肢

を
提
供
で
き
る
社
会
を
目
指
し
ま
す
。

7年4定 年頭に当たって 国際 1/1

せ
た
が
や
の
風

新年おめでとうございます。

子
ど
も
か
ら
ご
高
齢
の
方
ま
で
、
世

田
谷
の
街
が
希
望
に
満
ち
、
笑
顔
溢
れ

る街であるように全力を尽くしてま

い
り
ま
す
。
明
る
い
世
田
谷
へ
、
新
し

い
風
を
起
こ
し
て
い
き
ま
し
よ
う
。

7年4定 年頭に当たって 風 1/1

日本維新の会

新春を迎え、皆様のご健康とご多

幸を祈り申し上げます。
次世代

への投資や動物福祉を進め子ども

から大人まで誰もが輝く世田谷を

目指し安心して暮らせる未来への

希望を育む街づくり
に努めます。

7年4定 年頭に当たって 維新 1/1

無
所
属

迎春

認知症

世田谷

また保

め
、
目

応援す

応援する取組を推進していくべきです。

め、日々地域を支えている方々を

また保護司や民生児童委員をはじめ

世田谷の実現に向けて尽力します。

認
知
症
の
方
が
自
分
ら
し
く
暮
ら
せ
る

迎春。本年も、子どもが輝き、

[illegible][illegible][illegible]

7年4定 年頭に当たって 無所属 1/1

[illegible]

7年4定 代表 タイトル 1/1

21	都立祖師谷公園の整備の加速化			
22	質問	祖師谷公園は都市計画決定		
23	から約70年たつが、都の整備は一			
24	向に進まない。区が計画区域内の			
25	生産緑地を先行取得し都に売却す			
26	るなど、主体的に整備に関与せよ。			
27	みどり ³ 推進担当部長	都に早期整備を強		
28	く求め、区としても検討を深める。			
29	緑の保全と創出に向けた支援拡充			
30	質問	区内の緑の保全や創出には		
31	区民の協力が不可欠だ。みどりの			
32	トラスト基金を活用して保存樹木			
33	の所有者へ奨励金を交付するなど、			
34	緑化に取り組む区民を支援せよ。			
35	みどり ³ 推進担当部長	他自治体の事例も		
36	参考に支援拡充の手法を検討する。			
37	バス路線維持に向けた事業者支援			
38	質問	コミュニティバスは公共交通		
39	通不便地域の解消に寄与し、区民			
40	の生活に欠かせない存在だ。バス			

4 1		路	線	を	維	持	す	る	た	め	、	運	転	手	不	足			
4 2		な	ど	に	苦	し	む	事	業	者	を	支	援	せ	よ	。			
4 3		副	区	長	運	行	の	維	持	・	確	保	に	向	け	、			
4 4		具	体	的	な	支	援	を	積	極	的	に	検	討	す	る	。		
4 5		持	続	可	能	な	介	護	人	材	確	保	策	の	推	進			
4 6		質	問	高	齢	者	福	祉	の	充	実	に	向	け	、				
4 7		介	護	人	材	の	確	保	に	一	層	注	力	す	べ	き			
4 8		だ	。	地	域	の	福	祉	施	設	な	ど	と	連	携	し			
4 9		て	就	労	体	験	の	機	会	を	設	け	る	な	ど	、			
5 0		持	続	可	能	な	人	材	確	保	策	を	講	じ	よ	。			
5 1		高	齢	福	祉	部	長	人	材	の	確	保	と	育	成				
5 2		に	効	果	的	な	支	援	を	着	実	に	進	め	る	。			
5 3		若	者	の	力	を	生	か	し	た	地	域	活	性	化				
5 4		質	問	若	者	の	力	を	地	域	の	活	性	化	に				
5 5		つ	な	げ	る	べ	き	だ	。	児	童	館	を	地	域	活			
5 6		動	の	拠	点	に	位	置	づ	け	る	と	と	も	に	、			
5 7		商	店	街	や	町	会	な	ど	と	連	携	し	て	若	者			
5 8		が	地	域	で	活	躍	で	き	る	場	を	整	え	よ	。			
5 9		子	ども	・	若	者	部	長	若	者	が	地	域	の	中	で			
6 0		活	躍	で	き	る	社	会	づ	く	り	を	進	め	る	。			

61		子ども食堂への支援体制の強化			
62	質問	子ども食堂は地域の支え合			
63		いや多世代交流に加え、食品ロス			
64		削減に資する活動だ。広く周知し			
65		協力者を増やすとともに、地域福			
66		社の拠点と捉え継続的に支援せよ。			
67	副区長	地域の力を生かした持続			
68		可能な支援体制の構築を目指す。			
69	プラスチック分別収集の機運醸成				
70	質問	2030年からの新プラスチック分			
71		別収集の実施に向けて着実に準備			
72		を進めるべきだ。分別の意義を区			
73		民に周知し機運醸成を図るとも			
74		に、安定した収集体制を構築せよ。			
75	副区長	分別の必要性の周知や、			
76		計画的な人員確保などに取り組む。			
77		かかりつけ医の有性の周知啓発			
78	質問	かかりつけの医師や歯科医、			
79		薬局を持つことは継続的な健康管			
80		理に有用だが、若年層には十分浸			

81		透	し	て	い	な	い	。	区	内	三	師	会	と	連	携		
82		し	重	要	性	を	積	極	的	に	周	知	啓	発	せ	よ	。	
83		副	区	長		幅	広	い	世	代	に	伝	わ	る	よ	う		
84		工	夫	を	重	ね	、	周	知	啓	発	に	努	め	る	。		
85		千	歳	烏	山	駅	周	辺	ま	ち	づ	く	り	の	推	進		
86		質	問		我	が	会	派	は	国	か	ら	先	行	取	得		
87		し	た	土	地	を	駅	周	辺	ま	ち	づ	く	り	に	活		
88		用	す	る	よ	う	再	三	求	め	て	き	た	。	千	歳		
89		烏	山	駅	周	辺	の	再	開	発	の	議	論	が	進	む		
90		今	、	区	は	早	急	に	活	用	方	針	を	示	せ	。		
91		区	長		当	該	用	地	の	段	階	的	活	用	を	図		
92		り	駅	周	辺	の	都	市	計	画	事	業	を	進	め	る	。	
93		千	歳	烏	山	駅	周	辺	の	公	共	施	設	の	集	約		
94		質	問		千	歳	烏	山	駅	周	辺	で	は	支	所	や		
95		区	民	セ	ン	タ	ー	な	ど	が	分	散	し	て	お	り	、	
96		大	変	不	便	だ	。	区	民	の	利	便	性	を	高	め		
97		る	た	め	、	駅	周	辺	再	開	発	を	好	機	と	捉		
98		え	て	公	共	施	設	の	集	約	化	を	実	現	せ	よ	。	
99		区	長		区	民	セ	ン	タ	ー	の	建	て	替	え	を		
100		機	に	集	約	を	図	る	構	想	を	練	っ	て	い	る	。	

21		入	札	制	度	改	革	の	着	実	な	推	進				
22		質	問	入	札	制	度	に	つ	い	て	区	内	事	業		
23		者	か	ら	最	低	制	限	価	格	の	引	上	げ	や	総	
24		合	評	価	方	式	の	見	直	し	を	求	め	る	声	を	
25		聞	く	。	真	摯	に	受	け	止	め	改	善	を	図	れ	。
26		財	務	部	長	公	契	約	適	正	化	委	員	会	な		
27		ど	の	意	見	を	踏	ま	え	、	改	善	を	進	め	る	。
28		重	度	心	身	障	害	者	へ	の	支	援	の	充	実		
29		質	問	重	度	心	身	障	害	者	へ	の	支	援	が		
30		不	十	分	だ	。	受	入	施	設	の	体	制	整	備	な	
31		ど	中	長	期	的	な	目	標	を	明	確	化	し	、	実	
32		効	性	の	あ	る	計	画	を	早	急	に	示	せ	。		
33		副	区	長	具	体	的	な	施	策	の	実	現	に	向		
34		け	て	障	害	施	策	推	進	計	画	を	策	定	す	る	。
35		将	来	を	見	据	え	た	交	通	政	策	の	方	針		
36		質	問	バ	ス	路	線	の	廃	止	や	減	便	が	続		
37		き	、	交	通	不	便	地	域	の	拡	大	が	懸	念	さ	
38		れ	る	。	持	続	可	能	な	地	域	交	通	の	実	現	
39		に	向	け	、	自	動	運	転	技	術	の	進	歩	な	ど	
40		を	見	据	え	た	交	通	政	策	の	方	針	を	示	せ	。

21	交	流	自	治	体	と	の	疎	開	事	業	の	実	施				
22	質	問	区	外	に	親	族	や	交	流	先	の	な	い				
23	区	民	が	増	え	て	い	る	。 避	難	生	活	が	長				
24	期	化	す	る	災	害	時	で	も、 区	民	が	安	全					
25	な	環	境	で	生	活	を	送	れ	る	よ	う、 交	流					
26	自	治	体	と	の	疎	開	事	業	を	検	討	せ	よ	。			
27	区	長	交	流	自	治	体	も	含	め、 相	互	応						
28	援	協	定	の	締	結	を	更	に	進	め	て	い	く	。			
29	終	活	登	録	制	度	の	迅	速	な	整	備						
30	質	問	生	前	に	終	活	関	連	情	報	を	登	録				
31	し	万	一	の	際	に	関	係	機	関	が	情	報	を	活			
32	用	す	る	終	活	登	録	制	度	は、 区	民	の	希					
33	望	と	尊	厳	を	守	る	基	礎	と	な	る	。 終	活				
34	支	援	セ	ン	タ	ー	の	開	設	前	に	整	備	せ	よ	。		
35	保	健	福	祉	政	策	部	長	終	活	支	援	セ	ン	タ	ー		
36	の	開	設	と	並	行	し	制	度	設	計	を	進	め	る	。		
37	乳	が	ん	検	診	に	お	け	る	視	触	診	の	廃	止			
38	質	問	区	は	乳	が	ん	検	診	で	視	触	診	を				
39	必	須	と	し	て	い	る	が、 抵	抗	を	感	じ	る					
40	方	も	少	な	く	な	い	。 早	期	発	見	へ	の	有				

4 1		用	性	が	不	明	で	国	が	推	奨	し	て	い	な	い			
4 2		点	も	踏	ま	え	、	視	触	診	を	廃	止	せ	よ	。			
4 3		保	健	所	長		指	摘	の	点	に	つ	い	て	、	が			
4 4		ん	対	策	推	進	委	員	会	な	ど	で	検	討	す	る	。		
4 5		乳	が	ん	検	診	の	勸	奨	通	知	の	対	象	拡	大			
4 6		質	問		区	は	乳	が	ん	の	早	期	発	見	に	向			
4 7		け	、	4 0	、	6 9	歳	を	対	象	に	乳	が	ん	検	診			
4 8		の	受	診	券	を	送	付	し	て	い	る	。	7 0	歳	代			
4 9		の	乳	が	ん	患	者	が	増	え	る	状	況	に	鑑	み	、		
5 0		送	付	対	象	を	7 0	歳	代	ま	で	拡	大	せ	よ	。			
5 1		保	健	所	長		国	の	標	準	仕	様	に	基	づ	く			
5 2		シ	ス	テ	ム	の	導	入	に	合	わ	せ	検	討	す	る	。		
5 3		北	沢	学	園	中	の	教	育	環	境	の	整	備					
5 4		質	問		区	は	不	登	校	な	ど	の	生	徒	が	通			
5 5		う	本	校	型	の	学	び	の	多	様	化	学	校	を	開			
5 6		設	す	る	。	教	員	が	子	ど	も	た	ち	と	十	分			
5 7		に	向	き	合	え	る	体	制	を	整	備	し	、	生	徒			
5 8		の	意	欲	を	引	き	出	す	学	習	を	推	進	せ	よ	。		
5 9		教	育	総	合	セ	ン	タ	ー	長		生	徒	の	意	欲	を	引	き
6 0		出	せ	る	よ	う	多	様	な	学	び	を	実	施	す	る	。		

61			稼	ぐ	ス	ポ	ー	ツ	拠	点	の	構	築						
62			質	問		大	蔵	運	動	場	の	再	整	備	で	は	収		
63			益	性	も	重	視	す	べ	き	だ	。	地	域	経	済	へ		
64			の	波	及	効	果	を	高	め	る	「	稼	ぐ	ス	ポ	ー		
65			ツ	拠	点	「	の	構	築	に	向	け	て	、	今	後	ど		
66			の	よ	う	に	整	備	を	進	め	て	い	く	の	か	。		
67			ス	ポ	ー	ツ	推	進	部	長	新	た	な	運	営	手	法	に	
68			挑	戦	す	る	機	会	と	し	て	検	討	を	進	め	る	。	
69			地	域	の	担	い	手	づ	く	り	の	推	進					
70			質	問		地	域	行	事	へ	の	参	加	で	せ	た	が		
71			や	P	a	y	ィ	ポ	イ	ン	ト	を	付	与	す	る	事	業	
72			は	地	域	の	担	い	手	確	保	に	有	効	だ	。	担		
73			い	手	の	増	加	に	向	け	、	参	加	回	数	に	応		
74			じ	て	還	元	率	を	上	げ	る	な	ど	工	夫	せ	よ	。	
75			政	策	経	営	部	長		町	会	な	ど	の	意	見	を		
76			踏	ま	え	柔	軟	な	制	度	設	計	を	検	討	す	る	。	
77			現	役	世	代	へ	の	住	宅	支	援	の	強	化				
78			質	問		都	は	経	済	的	負	担	の	大	き	い	子		
79			育	て	世	帯	や	若	年	夫	婦	世	帯	が	低	廉	な		
80			住	宅	に	住	め	る	よ	う	、	都	営	住	宅	の	入		

8 1		居	条	件	の	緩	和	や	入	居	枠	の	拡	充	に	取		
8 2		り	組	ん	で	い	る	。	区	営	住	宅	で	も	行	え	。	
8 3		都市整備政策部長			良	質	な	住	宅	の	供	給						
8 4		に	向	け	再	編	、	整	備	の	検	討	を	進	め	る	。	
8 5		交	通	不	便	地	域	の	解	消	に	向	け	た	取	組		
8 6		質	問		交	通	不	便	地	域	に	住	む	区	民	の		
8 7		移	動	手	段	を	確	保	す	べ	き	だ	。	砧	・	大		
8 8		蔵	地	区	で	実	証	運	行	し	て	い	る	デ	マ	ン		
8 9		ド	型	交	通	の	持	続	化	を	図	る	と	も	に			
9 0		他	地	域	へ	の	展	開	を	着	実	に	進	め	よ	。		
9 1		区	長		交	通	不	便	地	域	の	解	消	は	重	要		
9 2		な	テ	ー	マ	で	あ	り	着	実	に	進	め	て	い	く	。	
9 3		千	歳	烏	山	駅	周	辺	の	施	設	の	集	約	化			
9 4		質	問		区	民	サ	ー	ビ	ス	の	一	元	化	と	行		
9 5		政	の	効	率	化	に	向	け	、	公	共	施	設	を	集		
9 6		約	す	べ	き	だ	。	ま	ず	は	烏	山	区	民	セ	ン		
9 7		タ	ー	の	改	築	を	機	に	、	千	歳	烏	山	駅	周		
9 8		辺	に	点	在	す	る	施	設	の	集	約	化	を	図	れ	。	
9 9		区	長		公	共	施	設	の	分	散	を	解	消	す	べ		
1 0 0		く	、	集	約	や	再	編	の	検	討	に	着	手	す	る	。	

21	質	問	区	長	宅	の	改	築	時	の	資	料	を	見			
22	と	建	て	替	え	前	の	台	帳	記	載	事	項	証			
23	明	と	建	て	替	え	後	の	不	動	産	登	記	で	敷		
24	地	面	積	が	異	な	る	。	そ	の	理	由	を	示	せ	。	
25	区	長	借	用	し	て	い	た	土	地	を	返	却	し			
26	た	た	め	、	面	積	に	違	い	が	生	じ	て	い	る	。	
27	議	会	軽	視	を	繰	り	返	す	保	坂	区	政				
28	質	問	区	は	マ	ン	シ	ョ	ン	防	災	事	業	の			
29	延	長	に	つ	い	て	予	算	案	を	議	決	す	る	前		
30	に	区	民	に	周	知	す	る	な	ど	、	議	会	の	信		
31	頼	を	損	な	う	行	為	を	繰	り	返	し	て	い	る	。	
32	議	会	を	軽	視	す	る	姿	勢	を	即	刻	改	め	よ	。	
33	副	区	長	指	摘	を	重	く	受	け	止	め	、	議			
34	会	へ	の	説	明	責	任	を	徹	底	し	て	い	く	。		
35	拙	速	な	空	襲	被	害	者	支	援	の	見	直	し			
36	質	問	区	民	の	要	望	や	十	分	な	議	論	も			
37	な	く	空	襲	被	害	者	に	見	舞	金	を	支	給	す		
38	る	の	は	拙	速	だ	。	ま	ず	は	区	長	会	で	支		
39	援	策	づ	く	り	を	提	案	し	議	論	を	深	め	る		
40	べ	き	で	あ	る	点	か	ら	も	事	業	を	見	直	せ	。	

21	補聴器購入費助成の対象拡大を			
22	質問	補聴器は難聴者の生活の質		
23	を高めるが、高額で利用を諦める			
24	方も多い。必要な方が利用できる			
25	よう、補聴器購入費助成の所得制			
26	限を撤廃するなど対象拡大を図れ。			
27	副区長	高齢者ニーズ調査の結果		
28	などを基に制度の在り方を考える。			
29	包括管理業務委託の適正な運用を			
30	質問	区は学校施設で包括管理業		
31	務委託を始め。実施に際しては、			
32	公契約条例を踏まえた区内事業者			
33	の活用や適正な労働条件の確保を			
34	受託者に遵守させる仕組みとせよ。			
35	教育政策・生涯学習部長	モニタリングや弁		
36	護士などによる監査を実施する。			
37	外環道工事と地盤沈下の因果関係			
38	質問	外環道地下工事上部の野川		
39	に隣接する地域で地盤沈下が発生			
40	した。因果関係が明らかになるま			

1				お	ぎ	の		け	ん	じ									
2				(自		民)											
3																			
4				多	摩	川	河	川	敷	内	へ	の	歩	道	の	整	備		
5				質	問		二	子	玉	川	駅	以	南	の	多	摩	堤	通	
6				り	は	路	側	帯	が	狭	く	危	険	な	状	態	だ	。	
7				1	2	年	度	の	等	々	力	大	橋	の	開	通	を	好	機
8				と	捉	え	、	区	主	導	で	河	川	敷	内	へ	サ	イ	
9				ク	リ	ン	グ	ロ	ー	ド	と	歩	道	を	整	備	せ	よ	。
10				答	弁		河	川	敷	内	に	お	け	る	区	が	担	う	
11				役	割	に	つ	い	て	庁	内	で	議	論	を	進	め	る	。
12				女	子	サ	ッ	カ	ー	の	合	同	部	活	動	の	創	設	
13				質	問		女	子	サ	ッ	カ	ー	部	が	中	学	校	に	
14				な	い	た	め	、	競	技	を	や	め	る	児	童	は	多	
15				い	。	希	望	者	が	競	技	を	継	続	で	き	る	よ	
16				う	、	地	域	ク	ラ	ブ	な	ど	と	連	携	し	、	地	
17				域	移	行	型	の	合	同	部	活	動	を	創	設	せ	よ	。
18				答	弁		生	徒	の	希	望	に	沿	え	る	よ	う	部	
19				活	動	地	域	移	行	の	方	針	を	改	定	す	る	。	
20				学	校	改	築	時	の	校	庭	機	能	の	確	保			

[illegible]

[illegible]

[illegible]

1				畠山晋一															
2				(自民)															
3																			
4				在宅療養患者への支援の取組方針															
5				質問	都	は	医	師	会	と	連	携	し	在	宅	療			
6				養	患	者	へ	の	24	時	間	診	療	を	行	う	在	宅	
7				医	療	推	進	強	化	事	業	を	実	施	し	て	い	る	。
8				8	年	度	か	ら	区	へ	事	業	が	移	管	さ	れ	る	
9				と	聞	く	が	、	今	後	の	取	組	方	針	を	示	せ	。
10				答	弁	世	田	谷	・	玉	川	両	医	師	会	と	連		
11				携	し	在	宅	医	療	体	制	の	構	築	を	進	め	る	。
12				在	宅	医	療	推	進	強	化	事	業	の	予	算	措	置	
13				質	問	在	宅	医	療	推	進	強	化	事	業	の	継		
14				続	に	当	た	つ	て	は	人	件	費	や	シ	ス	テ	ム	
15				の	維	持	に	多	大	な	費	用	を	要	す	た	め	医	
16				師	会	へ	の	財	政	支	援	は	不	可	欠	だ	。	予	
17				算	規	模	を	ど	う	想	定	し	て	い	る	の	か	。	
18				答	弁	都	と	同	額	の	予	算	規	模	で	事	業		
19				が	継	続	で	き	る	よ	う	調	整	し	て	い	る	。	
20				分	か	り	や	す	い	行	政	文	書	へ	の	改	善		

1		山	口	ひろ	ひさ														
2		(自	民)														
3																			
4		せ	た	が	や	便	利	帳	の	電	子	化	の	推	進				
5		質	問	せ	た	が	や	便	利	帳	は	区	の	行	政				
6		サ	ー	ビ	ス	な	ど	の	情	報	が	一	冊	に	ま	と			
7		ま	っ	て	お	り	大	変	便	利	だ	。	区	民	が	い			
8		っ	で	も	利	用	で	き	る	よ	う	、	広	報	紙	ア			
9		プ	リ	へ	の	掲	載	な	ど	電	子	化	を	進	め	よ	。		
10		答	弁	ア	プ	リ	へ	の	掲	載	を	検	討	し	、				
11		区	民	サ	ー	ビ	ス	の	向	上	に	取	り	組	む	。			
12		民	間	空	襲	被	害	者	支	援	に	対	す	る	疑	義			
13		質	問	区	が	提	案	予	定	の	民	間	空	襲	被				
14		害	者	へ	の	見	舞	金	支	給	は	本	来	国	が	行			
15		う	べ	き	事	業	だ	。	国	の	行	動	を	促	す	狙			
16		い	な	ら	ば	、	区	長	は	ま	ず	特	別	区	長	会			
17		な	ど	で	事	業	の	意	義	を	周	知	せ	よ	。				
18		答	弁	被	害	者	支	援	な	ど	の	取	組	が	他				
19		自	治	体	に	広	が	る	よ	う	働	き	か	け	る	。			
20		多	摩	川	河	川	敷	の	舗	装	整	備							

1				オルズグル															
2				(立無愛)															
3																			
4				産業活性化拠点の運営状況の把握															
5				質問	産業活性化拠点「ホームワ														
6				ークビレッジ」の健全な運営に向															
7				け、来場者数や収益などの状況を															
8				十分把握すべきだ。運営事業者か															
9				ら毎月報告を受ける体制を整えよ。															
10				答弁	定期的な連絡会などで状況														
11				把握に努め、事業改善に取り組む。															
12				ホームワークビレッジの環境改善															
13				質問	ホームワークビレッジは空														
14				調設備の設置が不十分であるなど、															
15				誰もが利用しやすい環境とは言い															
16				難い。子育て世帯や高齢者など多															
17				様な層を包摂できるよう改善せよ。															
18				答弁	快適に利用ただけるよう、														
19				運営事業者と環境改善を検討する。															
20				産業交流に係る事業成果の可視化															

1			桜井		純子														
2			(立無愛)																
3																			
4			全区立校へのエレベーターの設置																
5			質問		インクルーシブ教育の実現														
6			には、		配慮を要する子どもが安心														
7			して過ごせる学校環境の整備が肝																
8			要だ。		この視点で全区立校へのエ														
9			レベーター設置を早急に進めよ。																
10			答弁		子どももの入学前から設置の														
11			検討を行うなど柔軟な対応を図る。																
12			世田谷清掃工場建て替えの周知																
13			質問		世田谷清掃工場は	2026	年	2	月										
14			からの建て替え工事に伴い、ごみ																
15			の搬入を停止する。ごみ収集への																
16			影響などを不安視する区民の声を																
17			受け止め、丁寧な周知に努めよ。																
18			答弁		イベントなどの様々な機会														
19			を活用して周知の強化を検討する。																
20			複合的な課題に対する重層的支援																

21	質問	複合的な課題を抱え子育て
22	に悩む家庭を確実に支援につなぐ	
23	べきだ。福祉緊急対応の特別支援	
24	チームの活用など、従来の枠組み	
25	を超えた重層的支援体制を整えよ。	
26	答弁	重層的支援により誰一人取
27	り残さない世田谷の実現を目指す。	

[illegible]

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20

1				津上		仁志													
2				(公		明)													
3																			
4				一時	預	かり、	一時	保	育	の	無	償	化						
5				質	問		未	就	園	児	を	対	象	と	し	た	保	育	
6				事	業	の	無	償	化	が	進	む	一	方	で	、	ほ	っ	
7				と	ス	テ	イ	な	ど	の	一	時	預	か	り	事	業	は	
8				有	料	の	ま	ま	だ	。	同	様	に	無	償	化	し	、	
9				在	宅	子	育	て	家	庭	も	平	等	に	支	援	せ	よ	。
10				答	弁		在	宅	子	育	て	家	庭	の	経	済	的	負	
11				担	軽	減	を	図	れ	る	よ	う	検	討	を	進	め	る	。
12				ご	み	屋	敷	に	係	る	相	談	へ	の	対	応	改	善	
13				質	問		区	に	は	ご	み	屋	敷	に	関	す	る	相	
14				談	が	毎	年	50	件	以	上	も	寄	せ	ら	れ	る	。	
15				相	談	者	の	思	い	を	受	け	止	め	、	ご	み	屋	
16				敷	と	認	定	さ	れ	な	い	事	案	に	つ	い	て	も	
17				助	言	や	支	援	を	行	う	よ	う	改	め	よ	。		
18				答	弁		多	角	的	に	支	援	し	完	全	な	ご	み	
19				屋	敷	と	な	る	前	に	早	期	解	決	に	努	め	る	。
20				止	水	板	設	置	助	成	制	度	の	創	設				

1		平塚	けいじ																
2		(公明)																	
3																			
4		エコ住宅補助金の拡充																	
5		質問	脱炭素社会の実現に向け、																
6		エコ住宅補助金を拡充すべきだ。																	
7		薄型太陽光パネルなどを補助対象																	
8		に加えるとともに、区民が確実に																	
9		利用できる十分な予算を確保せよ。																	
10		答弁	対象拡大の検討や予算切れ																
11		を防ぐための制度改善に取り組む。																	
12		子育て世代やシニア層の就労支援																	
13		質問	柔軟な働き方を希望する子																
14		育て世代やシニア層の就労を支援																	
15		すべきだ。民間事業者と連携し、																	
16		短時間勤務などを導入する区内企																	
17		業の情報を広く区民に発信せよ。																	
18		答弁	情報発信を充実し、区民の																
19		多様な働き方の実現を支援する。																	
20		災害時の口腔ケアの重要性																	

1				ひ	え	し	ま		進											
2				(F	行	革)												
3																				
4				空	襲	被	害	者	見	舞	金	支	給	に	反	対				
5				質	問			国	会	で	の	法	案	成	立	の	後	押	し	
6				を	理	由	に	し	、	区	税	を	使	っ	た	見	舞	金		
7				支	給	を	進	め	る	区	長	の	姿	勢	に	は	反	対		
8				だ	。	そ	も	そ	も	区	民	か	ら	の	要	望	が	な		
9				い	中	で	実	施	す	る	必	要	が	あ	る	の	か	。		
10				答	弁			区	の	取	組	を	発	信	し	、	法	案	制	
11				定	を	後	押	し	で	き	れ	ば	と	考	え	て	い	る	。	
12				外	国	人	解	体	業	者	へ	指	導	を	徹	底	せ	よ		
13				質	問			区	内	で	外	国	人	業	者	が	仮	囲	い	
14				な	ど	を	設	置	せ	ず	に	解	体	工	事	を	行	う		
15				事	案	が	発	生	し	た	。	周	辺	住	民	の	不	安		
16				の	声	を	踏	ま	え	、	ル	ー	ル	を	守	ら	な	い		
17				外	国	人	業	者	へ	の	指	導	を	徹	底	せ	よ	。		
18				答	弁			パ	ト	ロ	ー	ル	で	の	指	導	に	加	え	、
19				分	か	り	や	す	い	啓	発	方	法	を	検	討	す	る	。	
20				デ	マ	対	策	と	「	言	論	の	自	由	」	の	確	保		

[illegible]

1				た	か	じ	よ	う		訓	子								
2				(共		産)											
3																			
4				コ	ミ	ユ	ニ	テ	イ	バ	ス	の	減	便	対	策			
5				質	問		区	は	住	民	の	生	活	に	不	可	欠	な	
6				コ	ミ	ユ	ニ	テ	イ	バ	ス	の	減	便	対	策	と	し	
7				て	運	転	手	の	確	保	や	離	職	防	止	に	向	け	
8				た	支	援	を	行	う	方	針	を	示	し	た	。	具	体	
9				的	に	ど	の	よ	う	な	支	援	を	講	じ	る	の	か	。
10				答	弁		運	転	手	の	魅	力	の	P	R	な	ど	運	
11				行	維	持	に	資	す	る	支	援	策	を	検	討	す	る	。
12				物	価	高	騰	を	踏	ま	え	た	就	学	援	助			
13				質	問		物	価	高	騰	の	影	響	で	教	育	費	関	
14				連	の	保	護	者	負	担	が	増	し	て	い	る	。	子	
15				ど	も	の	学	び	の	機	会	が	経	済	的	事	情	で	
16				損	な	わ	れ	な	い	よ	う	、	就	学	援	助	費	を	
17				物	価	高	騰	に	即	し	た	支	給	額	に	見	直	せ	。
18				答	弁		保	護	者	負	担	の	実	態	な	ど	を	注	
19				視	し	な	が	ら	適	切	に	対	応	し	て	い	く	。	
20				区	立	図	書	館	の	運	営	方	針	へ	の	疑	義		

[illegible]

1				そ	の	べ		せ	い	や										
2				(国	都	民)												
3																				
4				小	学	校	の	学	級	閉	鎖	時	の	課	題					
5				質	問			小	学	校	の	学	級	閉	鎖	は	保	護	者	
6				が	仕	事	を	休	む	こ	と	を	前	提	と	し	て	お		
7				り	制	度	的	課	題	が	あ	る	。	一	時	預	か	り		
8				な	ど	保	護	者	が	仕	事	を	休	む	以	外	の	セ		
9				ー	フ	テ	ィ	ネ	ッ	ト	は	機	能	し	て	い	る	か		
10				答	弁			条	件	を	満	た	せ	ば	、	学	童	や	べ	
11				ビ	ー	シ	ッ	タ	ー	の	制	度	を	利	用	で	き	る		
12				学	用	品	や	消	耗	品	の	在	り	方	の	見	直	し		
13				質	問			算	数	セ	ッ	ト	を	は	じ	め	一	時	的	
14				な	利	用	に	と	ど	ま	る	学	用	品	や	、	雑	巾		
15				な	ど	の	消	耗	品	の	準	備	は	家	庭	の	大	き		
16				な	負	担	で	あ	る	。	時	代	の	変	化	に	即	し	、	
17				学	校	で	用	意	す	る	な	ど	対	応	を	見	直	せ	。	
18				答	弁			各	校	の	実	態	や	課	題	を	把	握	し	、
19				他	自	治	体	の	動	向	な	ど	情	報	収	集	す	る	。	
20				子	育	て	支	援	施	設	で	の	お	む	つ	の	処	分		

21	質問	本庁舎などの公共施設では		
22	男性トイレにもサニタリーボックス			
23	スの設置が進み、その場で使用済			
24	みおむつの処分が可能だ。子育て			
25	支援施設でも同様に処分できるか。			
26	答弁	児童館や子育てステーション		
27	ンなどでは回収を実施している。			

2 1	質問	文化芸術分野における女性
2 2	の活躍は十分とはいえない。世田	
2 3	谷美術館や文学館の展示基準にジ	
2 4	エンダーの視点を加え、構造的な	
2 5	格差是正に向けた取組を推進せよ。	
2 6	答弁	ジェンダーなど多様な視点
2 7	で魅力ある展覧会の実現を目指す。	

[illegible]

1				上	川		あ	や												
2				(虹)												
3																				
4				区	民	同	性	カ	ッ	プ	ル	に	も	遺	族	補	償	を		
5				質	問		区	は	公	務	で	死	亡	し	た	職	員	の		
6				同	性	パ	ー	ト	ナ	ー	に	は	遺	族	補	償	す	る		
7				制	度	を	整	え	た	一	方	で	区	の	過	失	等	で		
8				死	亡	し	た	区	民	等	に	は	同	種	の	補	償	も		
9				な	く	不	合	理	だ	。	不	均	等	を	是	正	せ	よ	。	
10				答	弁		関	係	所	管	で	連	携	し	な	が	ら	、		
11				遺	族	補	償	に	係	る	方	策	を	検	討	す	る	。		
12				保	管	年	数	3	5	年	の	文	化	財	、	復	元	を		
13				質	問		区	が	そ	の	文	化	財	的	価	値	を	認		
14				め	部	材	一	式	の	ご	寄	附	を	受	け	て	か	ら		
15				3	5	年	、	一	向	に	復	元	さ	れ	な	い	文	化	財	、
16				旧	棚	網	家	板	倉	へ	の	対	応	は	あ	ま	り	に		
17				不	誠	実	。	整	備	方	針	を	明	確	化	せ	よ	。		
18				答	弁		活	用	方	法	を	定	め	、	で	き	る	限		
19				り	早	期	の	復	元	と	公	開	に	取	り	組	む	。		
20				幻	の	在	来	種	「	武	蔵	野	」	の	保	全	活	用		

21	質問	大正期、三軒茶屋の水田で
22	採取されたと伝わる区の花、サギ	
23	ソウの在来種「武蔵野」の保持者	
24	が二人見つかったことは幸いだが、	
25	区も保全に関与し活用すべきだ。	
26	答 弁	指摘の専門機関での保存な
27	どに向けて事前調査を進めている。	

1				ひ	う	ち		優	子										
2				(世	田	谷)											
3																			
4				自	転	車	の	安	全	な	走	行	環	境	の	整	備		
5				質	問			自	転	車	の	交	通	違	反	に	反	則	金
6				を	課	す	青	切	符	制	度	が	導	入	さ	れ	る	。	
7				交	通	ル	ー	ル	の	遵	守	に	向	け	、	自	転	車	
8				レ	ー	ン	と	車	道	の	間	に	ポ	ー	ル	を	立	て	
9				る	な	ど	安	全	な	走	行	環	境	を	整	備	せ	よ	。
10				答	弁		他	自	治	体	の	整	備	事	例	を	調	査	、
11				研	究	し	整	備	に	向	け	た	検	討	を	進	め	る	。
12				被	災	状	況	の	情	報	収	集	体	制	の	強	化		
13				質	問		江	戸	川	区	で	は	災	害	時	の	被	害	
14				状	況	を	迅	速	に	把	握	す	る	た	め	、	高	所	
15				カ	メ	ラ	と	A	I	を	連	携	さ	せ	た	被	害	情	
16				報	収	集	シ	ス	テ	ム	な	ど	最	新	の	防	災	技	
17				術	を	導	入	し	て	い	る	。	区	も	導	入	せ	よ	。
18				答	弁		ま	ず	は	運	用	方	法	や	ラ	ン	ニ	ン	
19				グ	コ	ス	ト	な	ど	の	把	握	に	努	め	る	。		
20				災	害	に	備	え	た	無	電	柱	化	の	推	進			

2 1	質 問	災 害 時 に 倒 壊 し た 電 柱 が 緊
2 2	急 車 両 の 妨 げ と な ら な い よ う 、 道	
2 3	幅 が 狭 い 生 活 道 路 な ど へ の 無 電 柱	
2 4	化 の 推 進 を 区 に 再 三 求 め て き た 。	
2 5	進 捗 状 況 と 今 後 の 見 通 し を 示 せ 。	
2 6	答 弁	6 年 度 末 時 点 で 約 1 4 . 1 km が 完
2 7	了 し 、 今 後 も 着 実 に 整 備 を 進 め る 。	

[illegible]

21	質問	学童期の子どもまでを切れ
22	目なく支援するには、子ども家庭	
23	支援センターが調整力を発揮し関	
24	係機関と強固な協力体制を構築す	
25	ることが肝要だ。取組方針を示せ。	
26	答 弁	子どもの発するサインを見
27	逃さないよう支援体制を構築する。	
		</

1				つ	る	み		け	ん	ご									
2				(風)											
3																			
4				窓	口	混	雑	の	解	消	に	対	す	る	区	の	矛	盾	
5				質	問			区	長	は	招	集	挨	拶	で	待	合	ス	ペ
6				ー	ス	を	拡	充	し	、	待	ち	時	間	の	利	便	性	
7				向	上	を	目	指	す	と	表	明	し	た	。	「	待	ち	時
8				間	の	解	消	」	の	約	束	を	反 _は	故 _こ	に	す	る	発	
9				言	と	も	取	れ	る	が	、	区	の	姿	勢	を	示	せ	。
10				答	弁		窓	口	混	雑	の	緩	和	や	待	ち	時	間	
11				の	縮	減	を	目	指	し	各	種	取	組	を	進	め	る	。
12				児	童	生	徒	の	暴	力	行	為	の	未	然	防	止	を	
13				質	問		学	校	に	お	け	る	子	ど	も	の	暴	力	
14				行	為	が	増	加	し	て	い	る	こ	と	が	国	の	調	
15				査	で	判	明	し	た	。	児	童	生	徒	が	楽	し	く	
16				通	え	る	環	境	を	守	る	た	め	、	原	因	を	分	
17				析	し	予	防	的	ア	プ	ロ	ー	チ	を	構	築	せ	よ	。
18				答	弁		関	係	機	関	と	連	携	し	、	予	防	的	
19				ア	プ	ロ	ー	チ	の	構	築	に	向	け	取	り	組	む	。
20				高	齢	者	の	居	場	所	問	題	へ	の	基	本	姿	勢	

21	質問	高齢者の居場所づくりが進				
22	ま	ない区	の現状に	高齢者は不安を		
23	感	じている。	高齢者が	身近な地区		
24	で	安心して	過ごせる	環境づくりに		
25	つ	いて、	区長の	基本姿勢を	示せ。	
26	答	弁	高齢者の	居場所を	各地域に	
27	整	備して	いきたいと	考えている。		

21	質問	春日井市の出川小では全教
22	科で	パソコンを効果的に活用しな
23	がら	子どものも社会性や人間力を育
24	むI	CT教育を推進している。区
25	が目	指す教育DXの展望を示せ。
26	答弁	一人ひとりが自ら考える力
27	を養	う学びの実現を目指していく。

1				若	林														
2				(維			新)										
3																			
4				A	I	リ	テ	ラ	シ	ー	教	育	の	推	進				
5				質	問			A	I	を	悪	用	し	た	偽	画	像	が	拡
6				散	す	る	今	、	子	ど	も	が	情	報	の	真	偽	を	
7				見	抜	く	力	を	養	う	こ	と	が	重	要	だ	。	A	
8				I	リ	テ	ラ	シ	ー	を	発	達	段	階	に	応	じ	て	
9				体	系	的	に	学	べ	る	教	育	環	境	を	整	え	よ	。
10				答	弁			次	期	学	習	指	導	要	領	を	見	据	え
11				体	系	的	な	カ	リ	キ	ュ	ラ	ム	を	検	討	す	る	。
12				産	後	う	つ	を	防	ぐ	早	期	支	援	の	導	入		
13				質	問			産	後	う	つ	は	自	殺	や	乳	児	虐	待
14				に	つ	な	が	る	危	険	要	因	で	迅	速	な	支	援	
15				が	必	要	だ	。	早	期	発	見	に	向	け	、	産	後	
16				2	週	間	及	び	1	か	月	に	心	身	の	状	態	を	
17				把	握	す	る	産	婦	健	康	診	査	を	導	入	せ	よ	。
18				答	弁			よ	り	早	い	段	階	で	の	把	握	が	必
19				要	と	考	え	、	導	入	の	検	討	を	進	め	る	。	
20				熊	出	没	な	ど	大	型	野	生	動	物	対	策			

[illegible]

[illegible]

[illegible]

2 1		っ	て	い	る	こ	と	、	また	翌	週	行	わ	れ	る			
2 2		補	充	質	疑	に	お	い	て	も	区	長	本	人	に	対		
2 3		し	、	同	様	の	質	疑	が	再	び	繰	り	返	さ	れ		
2 4		る	こ	と	に	つ	い	て	懸	念	を	示	す	態	度	を		
2 5		明	確	に	示	し	た	。										
2 6			複	数	の	会	派	に	対	し	て	同	様	な	行	動		
2 7		を	起	こ	し	て	い	る	こ	と	は	、	羽	田	圭	二		
2 8		副	議	長	自	ら	も	発	言	さ	れ	て	お	り	、	こ		
2 9		の	よ	う	な	一	連	の	行	為	は	、	水	面	下	で		
3 0		議	員	の	質	問	権	や	発	言	権	を	制	限	、	封		
3 1		殺	す	る	も	の	で	あ	る	と	断	言	せ	ざ	る	を		
3 2		得	な	い	。	「開	か	れ	た	議	会	を	皆	さん	と			
3 3		一	緒	に	前	進	さ	せ	る	」	と	の	就	任	時	の		
3 4		表	明	と	は	言	行	不	一	致	の	振	る	舞	い	で		
3 5		あ	り	、	公	平	か	つ	中	立	な	立	場	で	あ	る		
3 6		副	議	長	と	し	て	あ	る	ま	じ	き	行	為	で	あ		
3 7		る	。															
3 8			今	般	の	羽	田	圭	二	副	議	長	の	不	適	切		
3 9		な	言	動	は	、	自	由	闊	達	な	議	論	を	自	負		
4 0		し	て	い	る	世	田	谷	区	議	会	に	お	い	て	信		

[illegible]

21	せ	た	が	や	の	風	1	人
22	参	政	党				1	人
23	日	本	維	新	の	会	1	人
24	無	所	属				1	人
25	合	計					50	人

7年4定 会派等の構成と名称の変更 2/2

[illegible]

議会日誌

閉会中に開催された委員会

- 11月4日（火） 議運
- 7日（金） 懲罰
- 10日（月） 企画、区民、文教
- 11日（火） 福祉、都市
- 12日（水） 企画、D X推進、災害防犯、子ども、環境清掃
- 17日（月） 議運、懲罰

会期中の主な会議日程

- 11月26日（水） 本会議（代表質問など）、企画、議運
- 27日（木） 本会議（代表質問、一般質問、議案の付託）、企画、議運
- 28日（金） 本会議（一般質問、議案の議決、議案の付託、請願の付託）、議運
- 12月1日（月） 企画、区民、文教
- 2日（火） 福祉、都市
- 3日（水） D X推進、災害防犯、子ども、環境清掃
- 5日（金） 本会議（議案の議決、請願の付託など）、議運

委員会名称

企画＝企画総務常任委員会 区民＝区民生活常任委員会
福祉＝福祉保健常任委員会 都市＝都市整備常任委員会
文教＝文教常任委員会 議運＝議会運営委員会
D X推進＝D X・地域行政・公共施設整備等推進特別委員会
災害防犯＝災害・防犯・オウム問題対策等特別委員会
子ども＝子ども・若者施策推進特別委員会
環境清掃＝環境・清掃・リサイクル対策等特別委員会
懲罰＝懲罰特別委員会

[illegible]